

サンハート ご案内

バレンタインコンサート

旭区在住コントラバス奏者・杉本正が率いる弦楽五重奏の重厚で美しいハーモニーをお楽しみください。

【日時】平成26年2月8日(土)

開場/13時30分 開演/14時00分

【会場】サンハート ホール

【料金】(全席指定)前売2,000円、当日券2,200円、ペア券3,500円(前売りのみ)

【出演】杉本正と横浜弦楽五重奏団

ゲスト:高野京子(ピアノ)

【曲目】第1部~シューベルトの作曲~

第2部~映画音楽 <愛のテーマ>~



杉本正

サンハート ファミリーコンサートVol.3

家族で楽しむ、歌と詩 ドイツ歌曲と詩の世界

第2回サンハート・アンサンブル・オーディション最優秀賞受賞者による公演。ドイツ歌曲に詩の朗読を加え、ご家族でお楽しみいただけるコンサートをお届けします!

【日時】平成26年3月2日(日)

開場/13時30分 開演/14時00分

【会場】サンハート ホール

【料金】(全席自由)一般1,000円(当日1,200円)、小学生以下500円(当日700円)

3歳以下で座席をご利用にならないお子様は無料でご入場いただけます。

【出演】「Lust(ルスト)」高橋幸恵(メソソプラノ)、阿部武仁(朗読)、井出徳彦(ピアノ)

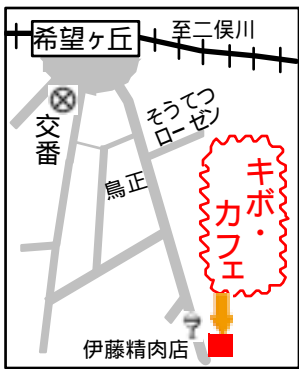
【曲目】野ばら/F.シューベルト

妖精の歌/H.ヴォルフ 他

本コンサートは乳幼児の参加もごさいますので、予めご了承ください。

【お問い合わせ】横浜市旭区民文化センターサンハート 045-364-3810(北沢)

キボ・カフェが1月20日リニューアルオープン! 中希望ヶ丘のキボ・カフェが、2014年1月20日にリニューアルオープンします。気軽に集える憩いと交流の場として、おいしいクッキー付コーヒーが飲めるカフェを設置。これまで同様、趣味の手作り品などが展示・販売できるレンタルボックスも継続。会議室はスペースアップ。通常20人までのところ、調整すれば30人まで入れます。また、各種講座・教室の開催に加え、注目は、健康づくりサポートとして、ノルディックウォーキングの講習会や同好会が開催・運営されること。必要なボールなども販売される予定です。



新鮮な野菜を販売する朝市も開催されるなど、企画は盛りだくさん。まずは、気軽にお立ち寄りください。キボ・カフェ 〒241-0825 横浜市旭区中希望ヶ丘93-10 TEL 4655-4169 FAX 4655-4172 10時~17時 日曜・祝日・年末年始休み 希望ヶ丘駅南口から徒歩4分。バス停分譲住宅こそは、伊藤精肉店の向かいです。

本年もさわやかインフォメーションならびに当店をよろしくお願ひ申し上げます。ソチオリンピックを応援しよう!



スタッフ紹介

田中正一です (笹野台四丁目と金谷一丁目、今宿町の一部)



笹野台一丁目地区へ集金にも伺っています。出身は、北海道釧路市です。昭和40年に炭坑夫の父と、障害がある母親の元に生まれました。20歳の時に内地に出て来ました。家族は、娘が一人と孫が一人の三人暮らしです。

笹野台商店会だより

新年あけましておめでとうございます

本年も笹野台商店会会員一同多くのお客様にご満足いただけるように努めますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年末に行われた「笹野台商店街活性化イベント第11弾 街かど歌謡ショー」の動画が出来るようになりましたので、笹野台商店街フェイスブックをご覧ください。



歌手 矢島由紀さん熱唱

当店に入ってから一年経ちます。配達は初めてで、当初は地域すら知らず、右も左も分からない状態でしたが、周りの皆さんの協力で、頑張っています。購読者の皆さんには、御迷惑をかける事もあるかと思いますが、よろしくお願ひいたします。これから寒くなりますが、お身体に気をつけてお過ごしください。新聞を大切に扱っていただければ配達している方も嬉しく思います。

2月休刊日:なし 次号発行日:2月16日(日) (毎月第3日曜)

おしえて!

新聞の休刊日は?

休刊日は年に何回なのでしょう? 殆どの一年、毎朝配達を下さって今年もありがとうございます。 (笹野台のSさん)

お答えします。厳密に言いますと「休刊日」は新聞社がお休みの日を指します。結果、販売店とお客様にとっては翌朝刊がお休みになります。年に10日あり、年によって日にちは違いますが、おおむね

第2月曜日です。

野菜の直売所

笹野台辺りにも無人の野菜売り場があると聞きますが、どこら辺にあるのでしょうか? 何箇所かあると聞きますが。 (笹野台のKさん)

無人ではありませんが、毎週土曜日朝8時頃から、NICハイム(笹野台4-55)前の駐車場わきで、上川井の足立農園の直売があります。人気があるので早目に。

特集 若い頃のアルバイト

昭和35年頃中学の思い出。町と村との一日二往復の屋のバスでその日の新聞が届き、その頃は昼食は家に食べに帰っていた。家までの道順を(私で)六、七軒配りながら帰り、食べて又学校へもどったものです。五月頃から十月頃まで。あとは冬になると郵便屋さんが二日おくれの配達でした。中学3年生の時1750円もらいました。自分でかせいだお金貯金しました。

(笹野台のYさん) ずいとい昔、短大生の冬休みにホテルオークラで客室掃除のアルバイトをしました。暮れからお正月、勤務できることが条件でした。三が日はおせち料理があるのでというので楽しみにがんばりました。ふつうのおせちでした。

(中尾のYさん) 思い出に残るアルバイトは「タカナシ乳業」で大量のプリンがベルトコンベアに乗って流れてきて、カラメルが位置が悪いプリンを取り除くアルバイトでした。毎日が楽しく、しかもカラメルの位置の悪いプリンは、格安で買えたおいしいアルバイトでした。

(金谷のYさん) 1.アイスクリーム容器つくり。流れて来るパラインコーティングの容器が滞らないように監視したり、それを箱に詰めたりするだけの単純作業でしたが、ガスバーナーの傍での真夏の徹夜作業は、きつい仕事でした。 2.温泉宿での家庭教師。家庭教師紹介を依頼する

や行きたくてもチケットが手に入らなくて行けなかったファンの方には大変申し訳なかったです。 (今宿のSさん) 大学生の頃、神社の巫女のお仕事をお手伝いしていました。 七五三やお正月の助勤(アルバイト)だけでなく、普段の週末にも本職の巫女さんのお仕事をお手伝いしていました。

私のアルバイト経験は大学生の頃です。当時は、学生運動が盛んな時代で一般教養では休講が多かった記憶があります。学生運動に参加するほど信念もなく、大学が遠かったこともあって、家庭教師、習字の先生、土方仕事などに明け暮れていました。そのせいで、企業へ入社した初任給よりも多く稼いでいた訳で、何か変な気分でした。でも、レポートはきちんと提出して単位もゲットし、無事卒業・修業できました。

高3だった昭和27年の12月に、百貨店の店頭でコールトの足袋を売りました。同級生や下級生たちが買いに来てくれて、よく売れました。9文7分のサイズのものが多かったです。たまに11文半とかの大きい足袋も売りました。足袋を買ってくれた人たちが今頃どうしているかな。 当時ズボンをはいて足袋に下駄ばきというスタイルは普通でした。下駄はチビでも刃を入れ替えていつまでもはくことができ、経済的なはきものでした。 (今宿のTさん) 沢山のお便りありがとうございました。

着物を着ましよう! 毎月1回~2回 (時間帯) 10時~12時又は14時~16時 1回1000円で何回でも着物から小物までお貸しします。 着付け経験者には、振袖、黒留袖、袴をお教えします。 【連絡先】 今宿2-47-32 電話 391-3337まで

当店ホームページ「さわやかマイタウン」 http://sawa-info.net/ 照会番号がお分かりの方は、ホームページからプレゼント応募出来ます <今月の主な追加更新情報> 1/22締切 今宿地区センター初心者パソコン講座 2/15 まちづくりのツボ発見バスツアー受付中! 2/26 旭ふるさと講座/帷子川流域の遺跡について 第25回旭ジャズ(7/27)アマチュア出演者募集中! 【読者の声】さわイン未掲載のお便りなど計43本



